



いわて発！手話で語ろう 笑顔の未来を仲間とともに 2025.6.12～15

第13回 全国ろうあ者大会 in いわて

速報 第23号

2025年7月 発行

岩手県盛岡市 いわて県民情報交流センター〈アイーナ〉・マリオス・盛岡タカヤアリーナ

主催：一般財団法人全日本ろうあ連盟 主管：一般社団法人岩手県聴覚障害者協会

第13回(通算76回) 評議員会	
評議員定数	213
登録評議員数	209
会議成立 定足数	105
出席評議員数	196
欠席評議員数	13
合計	209



<←永年勤続表彰>



<↑各分科会の報告>



<↑採決>

<↓評議員のみなさん真剣に見ています>



<↑傍聴席も真剣です>

《Instagram》《ホームページ》



見てね♪



<↑石橋大吾連盟理事長>

京都府 林 薫さん（聴）

評議員会を傍聴させていただいた。デフリンピックの一般申込みやサマーフォーラム運営要綱などに疑問に思っていたことがわかった。評議員会第二分科会でも、聴覚障害者の方が積極的に発言されていて運動に対する熱い思いが伝わってきた。今後何をすればいいか何が必要か不要か見透かす力を養う必要があると感じた。



宮城県 福田 夕香さん（ろう）

評議員会に参加した。2024年度の活動・決算報告および2025年度方針、予算案、他議案など情報量が膨大で大変ハードな時間だった。デフリンピックまであと5ヶ月、東北の地から全力で応援したい！岩手のおいしいグルメを満喫してパワーチャージできた。

静岡県 藤原 友子さん（ろう）

評議員会には久しぶりに参加した。前と内容が変わっていて良いと思う。採決方法が、過去では立ったり座ったりして採決したが、現在はカードで採決していて良いと思った。

佐賀県 中村 稔さん（ろう）

評議員会に参加し、さまざまなことを議論しており、そこで感じたことは、まさに注目の、今年開催されるデフリンピックやそれに関わるイベントを盛り上げようという熱気が伝わってきた。改めて九州に帰って、九州のみなさんに（デフリンピックについて）宣伝していきたいと思う。



参加者へのインタビュー

「評議員会全体会に参加してみていかがでしたか？」

高知県 野町 穂高 さん（ろう）

私は第64回全国ろうあ者大会 in 徳島から参加しており、今回は評議員として参加した。高知県は暑いため、いつも通り半袖で大丈夫だろうと思ったら、（岩手県は）朝晩は冷えて寒かった。今から（評議員会后）長袖と盛岡冷麺を買いに行きます♪（笑）

